

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和元年12月19日

計画の名称	滋賀県におけるハードとソフト対策を一体的に実施する治水対策の推進（防災・安全）緊急対策										
計画の期間	平成27年度～令和元年度（5年間）					交付対象	滋賀県				
計画の目標	異常豪雨等による浸水被害リスクの増大に対し、安心安全な県民生活を確保するため、ハード・ソフト両面の総合的な治水対策を推進する。										
計画の成果目標（定量的指標）	・川の中で洪水を安全に流すための基幹的対策として、合計3,594mの河道整備を進める。										
定量的指標の定義及び算定式											備考
	定量的指標の現況値及び目標値										
	当初現況値 (H27当初)		中間目標値 (H29末)		最終目標値 (R01末)						
	0m		1,797m		3,594m						
整備目標の規模による河川整備延長（m）											
全体事業費	合計 (A+B+C)	18,990百万円	A	18,990百万円	B	-	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%	
事後評価											
○事後評価の実施体制、実施時期											
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期					
滋賀県公共事業評価監視委員会にて、事後評価を実施						令和元年12月19日					
						公表の方法					
						滋賀県公共事業評価監視委員会にて一般公開					

1. 交付対象事業の整備状況

交付対象事業																		
A3 河川事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H27	H28	H29	H30	R01				
A3-1	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域河川1	淀川水系栗山川広域河川改修事業	[栗山川, 中ノ井川] 築堤, 護岸, 掘削, 橋梁, 調査・設計	栗東市						2,850		-	
A3-2	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域河川1	淀川水系金勝川広域河川改修事業	築堤, 護岸, 掘削, 橋梁, 調査・設計	栗東市						1,410	65.7	-	
A3-3	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域河川1	淀川水系守山川広域河川改修事業	築堤, 護岸, 掘削, 橋梁, 調査・設計	守山市						1,490	13.6	-	
A3-4	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域河川1	淀川水系日野川広域河川改修事業	築堤, 護岸, 掘削, 橋梁, 調査・設計	近江八幡市外						4,500	10.0	-	
A3-5	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域河川1	淀川水系長命寺川広域河川改修事業	築堤, 護岸, 掘削, 橋梁, 調査・設計	近江八幡市、東近江市						1,700	5.3	-	
A3-6	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域河川1大	淀川水系八日市新川広域河川改修事業	築堤, 護岸, 掘削, 橋梁, 調査・設計	東近江市						2,200	9.7	-	
A3-7	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域河川1	淀川水系姉川・高時川広域河川改修事業	築堤, 護岸, 掘削, 橋梁, 調査・設計	長浜市						1,540	52.4	-	
A3-8	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域河川1	淀川水系鴨川広域河川改修事業	築堤, 護岸, 掘削, 橋梁, 調査・設計	高島市						1,010	10.0	-	
A3-9	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域河川1	淀川水系野洲川広域河川改修事業	[野洲川, 柳川] 護岸, 掘削, 調査・設計	野洲市						780		-	
										小計（河川事業）		17,480		-				
A8 その他総合的な治水事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考	
										H27	H28	H29	H30	R01				
A8-10	河川	一般	滋賀県	直接	滋賀県	広域系1	東近江・湖東・湖北・湖西圏域総合流域防災事業	[余呉川, 百瀬川] 築堤, 護岸, 掘削, 橋梁, 調査・設計	大津市						1,510		-	
										小計（その他総合的な治水事業）		1,510		-				
C 効果促進事業																		
C8 河川効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
										H27	H28	H29	H30	R01				
														・・・				
														・・・				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考						

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・日野川では、J R琵琶湖線下流付近において、橋梁対策に関する計画の見直しにより、コスト削減を図り、過去に浸水実績のある地区の治水安全度の向上に寄与している。 ・八日市新川では、筏川上流域からの暫定通水や、段階的整備による蛇砂川現川からの暫々定通水により、過去に浸水実績のある地区の治水安全度の向上に寄与している。 		
II 定量的指標の達成状況	整備目標の規模による 河川整備延長 (m)	最終目標値	3,594m	【目標値を達成できなかった】 目標値と実績値に差が出た要因 <ul style="list-style-type: none"> ・各河川により事情は異なるが、用地取得の難航、橋梁の架替や投資額の減少による事業進捗の遅延のため、目標値を達成できなかった。
		最終実績値	3,109m	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針の案等）				
<ul style="list-style-type: none"> ・均衡ある治水安全度の向上と効果的・効率的な河川整備の推進を前提として、各圏域の「河川整備計画」および「滋賀県河川整備5ヶ年計画」に基づき、計画的に改修していく。 ・ハード・ソフトのあらゆる手段を総合的かつ計画的に実施し、強くしなやかな県土と県民生活の実現を目指す。 				